順天堂大学
医療科学部

高校生のための 出張講義

大学の学びを高校の教室へ

未来の医療を一緒に考えよう

講義テーマの一例 Ver.1

本学教員が、臨床検査の学びと仕事を高校生にもわかりやすく紹介します。
以下は講義テーマの一例です。掲載されていないテーマについても、ご希望に応じてご相談いただけます。

臨床検査学科

見えない医療を『診る』医療を支えるスペシャリスト

検査の力でつなぐいのちの未来

1 クイズで発見！医療を支える臨床検査技師の仕事

クイズを通して、臨床検査技師の役割や、心電図・超音波・肺活量などの検査を楽しく学びます。



2 病気を見つける。安心を作る。それが臨床検査技師。

血液・尿・心電図・超音波検査などを通して、病気の発見と治療を支える仕事を紹介します。



3 肝臓は沈黙の臓器？体が出す“やばいサイン”とは

肝機能検査値を手がかりに、肝臓の働きや病気の進み方をわかりやすく読み解きます。



4 がん細胞を見つけよう！
～細胞の顔つきから病気を見つける～

顕微鏡画像を見ながら、正常細胞とがん細胞の違いや、病理検査・細胞診の役割を学びます。



5 病気を見つける“名探偵”～臨床検査から病気を推理～

検査データを手がかりに病気を見つける、臨床検査の面白さと役割を紹介します。



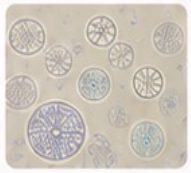
6 臨床検査値はどこで測っても同じなの？

正確な診断を支えるために必要な、臨床検査値の標準化と精度管理をわかりやすく説明します。



7 おしっこの中の「働く細胞」

尿の中に見られる様々な細胞を、顕微鏡写真を通して楽しく学びます。



8 本当は怖い貧血の話

赤血球ができる仕組みや血液の携帯検査を通して、貧血の背景にある病気を考えます。



9 見えない病を“診る”検査～超音波検査の世界～

超音波が画像になる仕組みと、心臓・血管・腹部などを調べる検査の世界を紹介します。





進路を考えるヒントがきっと見つかる！

このほかのテーマもご相談ください！

ここに掲載した講義は一例です。
学校の授業内容や生徒の興味・関心に合わせて、調整いたします。
「こんな内容でもお願いできますか？」という段階でも構いません。
お気軽にご相談ください。

ともに学び、未来の医療を支える

順天堂大学医療科学部

大学の学びを通して、未来の選択肢を広げるお手伝いをします。